

## 現代日本人の宗教意識に関するアンケート調査

萬代 望<sup>1)</sup>, 海山宏之<sup>1)</sup>, 柴田初男<sup>2)</sup>, 清野勝男子<sup>3)</sup>

- 1) 茨城県立医療大学保健医療学部人間科学センター
- 2) 東京基督教大学国際宣教センター日本宣教リサーチ
- 3) 宗教法人日本同盟基督教団土浦めぐみ教会主任牧師

### 要旨

日本人における宗教意識の調査は戦後から多数行われてきたが、これらの先行調査で問題となっていることに、宗教意識に関する調査項目が少ないことが挙げられている。

そこで、本研究ではこれまで行われてきた先行調査の質問項目に、信仰の期間、宗教行動の頻度、キリスト教や創価学会に関する項目、簡素化・多様化する葬儀形式に関する項目や主観的幸福感に関する項目を加えたアンケートを用いてWEB調査を行った。調査方法は、株式会社クロス・マーケティングの調査モニターを対象に、地域・性別・年齢の層化無作為抽出によるWebアンケート形式で、2018年3月2日～5日までの期間に実施し、2000名（男性1000名、女性1000名：年齢20歳～69歳）を回収した。

今回のアンケート結果は、全体的にこれまで行われてきた先行調査と類似の結果であり、今回追加した質問項目の結果を含め、現代日本人の宗教意識の実態を明らかにするための有益な資料となる可能性が示唆された。

**キーワード**：宗教意識、宗教行動、現代日本人、アンケート調査、主観的幸福度

### 1. はじめに

日本人における宗教意識の調査は戦後から行われており、新聞各社が行う世論調査の中に含まれていたり<sup>1)</sup>、統計数理研究所やNHK放送などによって定期的に行われていたりする<sup>2) 3)</sup>。また、学生の宗教意識と宗教行動の調査は、國學院大學によって定期的に行われている<sup>4)</sup>。これらの先行調査で問題となっていることに、調査項目が少ないことが挙げられている<sup>5)</sup>。そこで、本研究では、これまで行われてきた前述の先行調査の質問項目に、信仰の期間、宗教行動の頻度、キリスト教や創価学会に関する項目、簡素化・多様化する葬儀形式に関する項目や主観的幸福感に関する項目を加えたアンケートを用いてWEB調査を行う。これにより、現代日本人の宗

教意識の実態を明らかにするための有益な資料として報告することを目的とする。

### 2. 方法

#### 2-1 調査方法

調査は、株式会社クロス・マーケティングの調査モニターを対象に、地域（全国7地域）・性別・年齢（10歳区切り）の層化無作為抽出によるWebアンケート形式で、2018年3月2日～5日までの期間に配信し、回答者が合計2000名（男性1000名、女性1000名：年齢20歳～69歳）になるまで回収した。

## 2-2 調査内容

属性については、地域、年齢、性別、婚姻状況、子供の有無、職業について確認した（表1）。

表1. 対象者背景

	度数	%
<b>年齢</b>		
20-29	309	15.5
30-39	391	19.6
40-49	460	23.0
50-59	386	19.3
60-69	454	22.7
<b>性別</b>		
男性	1000	50
女性	1000	50
<b>婚姻状況</b>		
未婚	718	35.9
既婚	1132	56.6
離別・死別	150	7.5
<b>既婚期間</b>		
1年未満	40	3.5
1年以上5年未満	82	7.2
5年以上10年未満	141	12.5
10年以上20年未満	242	21.4
20年以上	627	55.4
<b>離別・死別期間</b>		
1年未満	16	10.7
1年以上5年未満	22	14.7
5年以上10年未満	39	26.0
10年以上20年未満	43	28.7
20年以上	30	20.0
<b>子供</b>		
あり	1012	50.6
なし	988	49.4
<b>職業</b>		
会社勤務(一般社員)	514	25.7
会社勤務(管理職)	92	4.6
会社経営(経営者・役員)	26	1.3
公務員・教職員・非営利団体職員	96	4.8
派遣社員・契約社員	122	6.1
自営業(商工サービス)	103	5.2
SOHO	22	1.1
農林漁業	11	0.6
専門職(弁護士・税理士等・医療関連)	42	2.1
パート・アルバイト	271	13.6
専業主婦	362	18.1
学生	56	2.8
無職	236	11.8
その他の職業	47	2.4
<b>地域</b>		
北海道	86	4.3
東北	137	6.9
関東	699	35.0
中部	333	16.7
近畿	353	17.7
中国・四国	170	8.5
九州	222	11.1

調査項目は、これまでの先行調査で行われてきた項目の他、以下の9つを加えた。

- (1) Q2あなたは過去に宗教をもっていましたか。信じていましたか。
- (2) Q3現在の宗教をもっている・信じている期間

を選択してください。(1年未満, 1年以上5年未満, 5年以上10年未満, 10年以上20年未満, 20年以上)

- (3) Q4過去の宗教をもっていた・信じていた期間を選択してください。(1年未満, 1年以上5年未満, 5年以上10年未満, 10年以上20年未満, 20年以上)
- (4) Q6次にあげているものの中で、あなたの家にあるものがあれば、いくつでもあげてください。(マリア像, キリスト像, ロザリオ, 十字架, 聖書, 神典, 経典, 聖教新聞を追加)
- (5) Q7宗教や信仰などに関係すると思われる事柄で、あなたが行っているものの頻度をお答え下さい。(まったくしない, あまりしない, どちらともいえない, まあまあする, よくする)
- (6) Q8あなたが希望する(行った)ご自分の結婚の形式はどれでしょう(した)か。最もあてはまるものをお選びください。(慣習や家の宗教, 信者かどうかを気にせず決められるとする)
- (7) Q9あなたが希望するご家族の結婚の形式はどれでしょうか。最もあてはまるものをお選びください。(慣習や家の宗教, 信者かどうかを気にせず決められるとする)
- (8) Q14あなたご自身は、亡くなったときにどのような納骨堂・墓, 埋葬方法を希望しますか。(信仰している宗教の施設が管理する納骨堂・墓, 樹木葬, 森林葬, 宇宙葬, 手元供養を追加)
- (9) 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点, 「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

## 2-3 倫理的配慮

本調査は、茨城県立医療大学倫理審査委員会の承認を受けて実施した(受付番号e140)。

## 3. 結果

「Q1 家の宗教はありますか。該当するものを選択してください。(いくつでも)」

家の宗教はないが最も多く(51.6%), 次いで仏教(40.7%), 神道(3.0%), その他の宗教(2.3%), 創価学会(2.0%), キリスト教(プロテスタント)

(1.3%), キリスト教 (カトリック) (1.0%), その他の新宗教 (0.6%) の順であった (表2)。

表2. 家の宗教はありますか。(Q1)

	度数	%
キリスト教(プロテスタント)	25	1.3
キリスト教(カトリック)	19	1.0
神道	60	3.0
仏教	814	40.7
創価学会	39	2.0
その他の新宗教	11	0.6
その他の宗教	45	2.3
家の宗教はない	1031	51.6

「Q2 あなたは現在、宗教をもっていますか。信じていますか。また、あなたは過去に宗教をもっていましたか。信じていましたか。下記の中から、当てはまるものをお選び下さい。(それぞれいくつでも)」

「Q2\_1 現在もっている・信じている宗教」

宗教をもっていない、信じていないが最も多く (67.6 %), 次いで仏教 (25.6 %), 神道 (4.0 %), その他の宗教 (2.2 %), キリスト教 (プロテスタント) (1.6 %), キリスト教 (カトリック) (1.5 %), 創価学会 (1.5 %), その他の新宗教 (0.5 %) の順であった (表3)。

表3. あなたは現在、宗教をもっていますか。信じていますか。(Q2\_1)

	度数	%
キリスト教(プロテスタント)	31	1.6
キリスト教(カトリック)	29	1.5
神道	80	4.0
仏教	512	25.6
創価学会	30	1.5
その他の新宗教	9	0.5
その他の宗教	44	2.2
宗教をもっていない、信じていない	1352	67.6

「Q2\_2 過去にもっていた・信じていた宗教」

宗教をもっていない、信じていないが最も多く (73.0 %), 次いで仏教 (20.8 %), 神道 (2.6 %), 創価学会 (1.8 %), キリスト教 (プロテスタント) (1.7 %), キリスト教 (カトリック) (1.7 %), その他の宗教 (1.6 %), その他の新宗教 (0.4 %) の順であった (表4)。

表4. あなたは過去に宗教をもっていましたか。信じていましたか。(Q2\_2)

	度数	%
キリスト教(プロテスタント)	34	1.7
キリスト教(カトリック)	34	1.7
神道	51	2.6
仏教	415	20.8
創価学会	35	1.8
その他の新宗教	8	0.4
その他の宗教	31	1.6
宗教をもっていない、信じていない	1459	73.0

「Q3現在の宗教をもっている・信じている期間を選択してください。(それぞれひとつずつ)」

全ての項目で20年以上が最も多かった。各項目の20年以上の割合は、仏教 (89.1 %), 神道 (78.8%), 創価学会 (70%), その他の宗教 (65.9%), キリスト教 (プロテスタント) (54.8%), キリスト教 (カトリック) (44.8%), その他の新宗教 (44.4%) の順であった。(図1)。

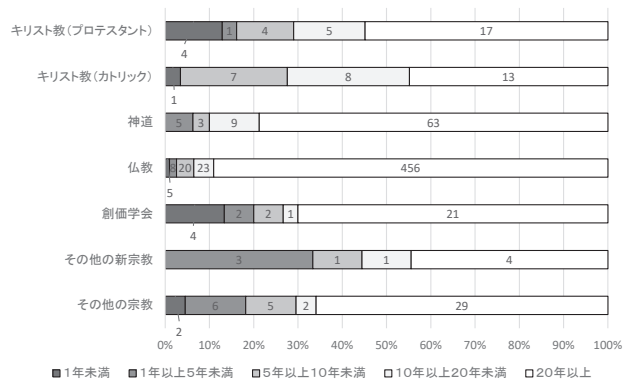


図1. 現在の宗教をもっている・信じている期間を選択してください。(Q3)

「Q4過去の宗教をもっていた・信じていた期間を選択してください。(それぞれひとつずつ)」

全ての項目で20年以上が最も多かった。各項目の20年以上の割合は、仏教 (88.7 %), 神道 (80.4 %), 創価学会 (54.3 %), その他の宗教 (51.6%), その他の新宗教 (50%), キリスト教 (プロテスタント) (47.1%), キリスト教 (カトリック) (41.2%) の順であった (図2)。

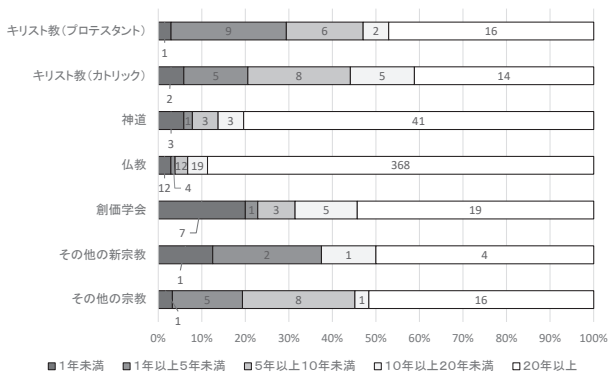


図2. 過去に宗教をもっていた・信じていた期間を選択してください。(Q4)

「Q5次にあげるものは存在すると思いますか。いくつかでもあげてください。」

わからない (35.6%) が最も多く、次いで先祖の霊 (28.5%), 神 (27.5%), 仏 (25.0%), あの世 (19.6%), 死後に存在するものはない (19.3%), 生まれ変わり (18.6%), 天国 (14.1%), 死後の靈魂 (13.1%), 来世 (12.4%), 地獄 (10.7%), 他界 (9.9%), 浄土 (8.4%), 霊界 (8.0%), 極楽 (7.8%), 彼岸 (7.4%), 常世 (3.1%), 霊山浄土 (2.3%) の順であった。(表5)。

表5. 次にあげるものは存在すると思いますか。(Q5)

	度数	%
神	550	27.5
仏	499	25.0
先祖の霊	570	28.5
天国	282	14.1
地獄	213	10.7
あの世	392	19.6
他界	198	9.9
常世	61	3.1
極楽	155	7.8
浄土	167	8.4
来世	247	12.4
彼岸	148	7.4
霊界	160	8.0
霊山浄土	46	2.3
生まれ変わり	371	18.6
死後の靈魂	262	13.1
死後に存在するものはない	386	19.3
わからない	711	35.6

「Q6次にあげているものの中で、あなたの家にあるものがあれば、いくつかでもあげてください。(いくつかでも)」

お守り (40.6%) が最も多く、次いで数珠 (40.0%), 仏壇 (28.9%), お札 (27.7%), ない (19.4%), 神棚 (15.7%), おみくじ (15.3%), わ

からない (11.7%), パワーストーン (9.8%), 破魔矢 (7.2%), 水晶 (6.1%), 聖書 (5.6%), ご本尊 (5.5%), 経典 (5.3%), 盛り塩 (4.4%), くまで (3.1%), 十字架 (2.0%), マリア像 (1.9%), ロザリオ (1.7%), 聖教新聞 (1.5%), キリスト像 (0.9%), 神典 (0.5%) の順であった (表6)。

表6. 次にあげているものの中で、あなたの家にあるもの。(Q6)

	度数	%
マリア像	37	1.9
キリスト像	18	0.9
ロザリオ	34	1.7
十字架	39	2.0
神棚	314	15.7
盛り塩	88	4.4
破魔矢	144	7.2
くまで	62	3.1
仏壇	577	28.9
お札	553	27.7
お守り	812	40.6
数珠	799	40.0
おみくじ	305	15.3
ご本尊	110	5.5
パワーストーン	195	9.8
水晶	122	6.1
聖書	111	5.6
神典	10	0.5
経典	106	5.3
聖教新聞	29	1.5
ない	387	19.4
わからない	234	11.7

「Q7宗教や信仰などに関係すると思われる事柄で、あなたが持っているものの頻度をお答え下さい。(それぞれひとつずつ)」

各項目のよくするの割合は、では、初詣をする (20.3%) が最も多く、次いで仏壇に手を合わせる (15.9%), 墓参りをする (12.3%), お守りを身の回りにおいている (10.3%), 冠婚葬祭に参加 (8.4%), 神棚に手を合わせる (7.5%), ご本尊に手を合わせる (7.1%), 参拝をする (6.3%), おみくじを引く (6.2%), お札を身の回りにおいている (4.9%), 自分の願い事を祈願・祈祷しに行く (4.6%), お祈りをする (4.5%), 礼拝をする (4.1%), 宗教に関係する建物を見学や観光で訪れる (3.9%), パワーストーンを身の回りにおいている (3.5%), お勤め (読経など) をする (3.0%), 宗教行事に参加する (2.4%), 宗教関連の本を読む (1.8%), 布教をする (1.6%), 経典を読む (1.6%), 聖書を読む (1.5%), 説法を聞く (1.4%), 占いをしてもらう (1.3%), 聖教新聞を読む (1.2%), マリア像やキリスト像に

手を合わせる (1.1%), ロザリオを身の回りにおいている (1.1%), 修行をする (0.7%), 神典を読む (0.7%), 座禅をする (0.7%) の順であった (図3)。

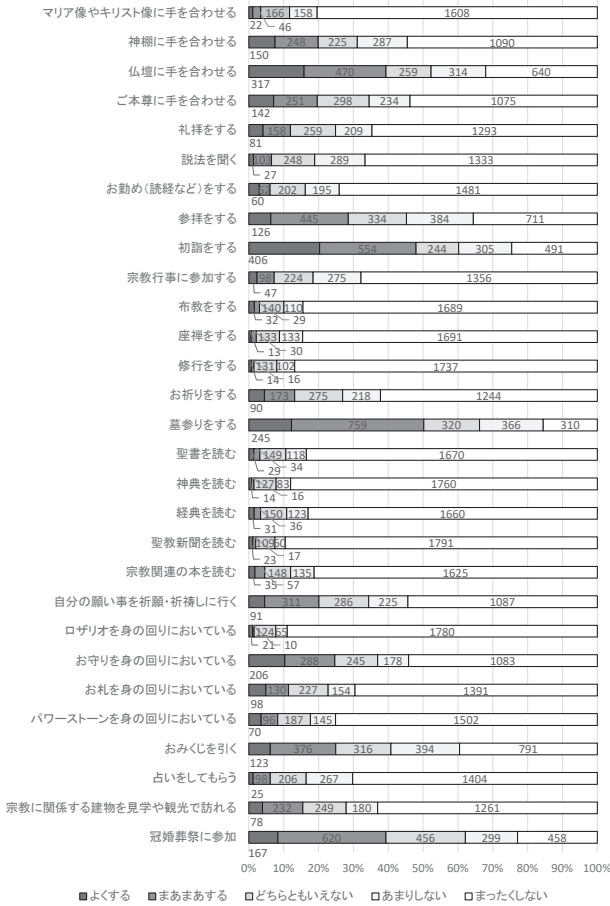


図3. 宗教や信仰などに関係すると思われる事柄で、あなたがやっているものの頻度をお答え下さい。(Q7)

「Q8あなたが希望する(行った)ご自分の結婚の形式はどれでしょう(した)か。最もあてはまるものをお選びください。(慣習や家の宗教, 信者かどうかを気にせずに決められるとする)」

分からない (23.5%) が最も多く、次いで式をしない(しなかった) (21.6%), 神道系で (17.4%), キリスト教系で (13.6%), 宗教色のない形式で (9.3%), 宗教形式にこだわらない (6.9%), 仏教系で (4.5%), 家族の断に任せる (1.9%), 創価学会系で (0.8%), その他の新宗教系で (0.5%), その他の宗教系で (0.3%) の順であった (表7)。

表7. あなたが希望する(行った)ご自分の結婚の形式はどれでしょう(した)か。(Q8)

	度数	%
キリスト教系で	272	13.6
神道系で	347	17.4
仏教系で	90	4.5
創価学会系で	15	0.8
その他の新宗教系で	9	0.5
その他の宗教系で	6	0.3
宗教形式にこだわらない	137	6.9
家族の判断に任せる	38	1.9
宗教色のない形式で	185	9.3
式をしない(しなかった)	432	21.6
分からない	469	23.5

「Q9あなたが希望するご家族の結婚の形式はどれでしょうか。最もあてはまるものをお選びください。(慣習や家の宗教, 信者かどうかを気にせずに決められるとする)」

分からない (37.9%) が最も多く、次いで式をしない(しなかった) (14.1%), 家族の判断に任せる (12.0%), 宗教色のない形式で (10.1%), 宗教形式こだわらない (8.8%), キリスト教系で (7.0%), 神道系で (5.7%), 仏教系で (3.3%), 創価学会系で (0.8%), その他の宗教系で (0.5%), その他の新宗教系で (0.2%) の順であった (表8)。

表8. あなたが希望するご家族の結婚の形式はどれでしょうか。(Q9)

	度数	%
キリスト教系で	139	7.0
神道系で	113	5.7
仏教系で	65	3.3
創価学会系で	16	0.8
その他の新宗教系で	3	0.2
その他の宗教系で	9	0.5
宗教形式にこだわらない	175	8.8
家族の判断に任せる	240	12.0
宗教色のない形式で	201	10.1
式をしない(しなかった)	281	14.1
分からない	758	37.9

「Q10あなたが結婚する(した)とき, どんな結婚式をします(した)か。最もあてはまるものをお選びください。」

普通の結婚式 (26.7%) が最も多く、次いで身内やごく親しい友人だけで行う結婚式 (24.9%), 式をしない(しなかった) (19.9%), 分からない (18.7%), 多くの人に参加してもらう盛大な結婚式 (7.5%), 家族の判断に任せる(せた) (2.4%) の順であった (表9)。

表9. あなたが結婚する(した)とき, どんな結婚式をします(した)か。(Q10)

	度数	%
身内やごく親しい友人だけで行う結婚式	498	24.9
多くの人に参加してもらった盛大な結婚式	150	7.5
普通の結婚式	533	26.7
家族の判断に任せる(せた)	48	2.4
式をしない(しなかった)	398	19.9
分からない	373	18.7

「Q11あなたが希望するご自分の葬儀の形式はどれでしょうか。最もあてはまるものをお選びください。(慣習や家の宗教, 信者かどうかを気にせずに決められるとする)」

分からない(28.0%)が最も多く, 次いで式をしない(20.0%), 仏教系で(16.9%), 家族の判断に任せる(10.4%), 宗教色のない形式で(9.4%), 宗教式にこだわらない(6.9%), キリスト教系で(4.2%), 神道系で(2.8%), 創価学会系で(0.9%), その他の宗教系で(0.6%), その他の新宗教系で(0.3%)の順であった(表10)。

表10. あなたが希望するご自分の葬儀の形式はどれでしょうか。(Q11)

	度数	%
キリスト教系で	83	4.2
神道系で	55	2.8
仏教系で	337	16.9
創価学会系で	17	0.9
その他の新宗教系で	5	0.3
その他の宗教系で	12	0.6
宗教形式にこだわらない	137	6.9
家族の判断に任せる	208	10.4
宗教色のない形式で	187	9.4
式をしない	399	20.0
分からない	560	28.0

「Q12あなたが希望するご家族の葬儀の形式はどれでしょうか。最もあてはまるものをお選びください。(慣習や家の宗教, 信者かどうかを気にせずに決められるとする)」

分からない(30.3%)が最も多く, 次いで仏教系で(22.7%), 式をしない(14.4%), 本人の希望する宗教で(13.1%), 宗教色のない形式で(8.3%), 宗教形式にこだわらない(5.9%), キリスト教系で(2.3%), 神道系で(1.6%), 創価学会系で(0.7%), その他の宗教系で(0.7%), その他の新宗教系で(0.2%)の順であった(表11)。

表11. あなたが希望するご家族の葬儀の形式はどれでしょうか。(Q12)

	度数	%
キリスト教系で	45	2.3
神道系で	31	1.6
仏教系で	454	22.7
創価学会系で	14	0.7
その他の新宗教系で	3	0.2
その他の宗教系で	14	0.7
宗教形式にこだわらない	117	5.9
本人の希望する宗教で	262	13.1
宗教色のない形式で	166	8.3
式をしない	288	14.4
分からない	606	30.3

「Q13あなたが死んだとき, どんな葬式を希望しますか。最もあてはまるものをお選びください。」

身内やごく親しい友人だけで行う葬式が最も多く(28.5%), 次いで分からない(21.4%), 葬式をしない(20.9%), 家族の判断に任せる(15.4%), 普通の葬式(11.2%), 多くの人に参加してもらった盛大な葬式(1.6%), その他(1.0%)の順であった(表12)。

表12. あなたが死んだとき, どんな葬式を希望しますか。(Q13)

	度数	%
身内やごく親しい友人だけで行う葬式	570	28.5
多くの人に参加してもらった盛大な葬式	32	1.6
普通の葬式	224	11.2
家族の判断に任せる	308	15.4
葬式をしない	418	20.9
その他	20	1.0
分からない	428	21.4

「Q14あなたご自身は, 亡くなったときにどのような納骨堂・墓, 埋葬方法を希望しますか。次の中から, いくつでもあげてください。(いくつでも)」

わからない(36.5%)が最も多く, 次いで実家の納骨堂・墓(20.3%), 散骨(14.3%), 樹木葬(8.5%), 夫婦で新たにつくった納骨堂・墓(7.6%), 配偶者の家の納骨堂・墓(7.0%), 信仰している宗教の施設が管理する納骨堂・墓(6.4%), 納骨堂・墓に入らない(4.7%), 共同の納骨堂・墓(4.1%), 森林葬(4.0%), その他(2.3%), 宇宙葬(1.8%), 一人だけの納骨堂・墓(1.4%), 子供・孫がつくった納骨堂・墓(1.2%), 手元供養(1.2%), 気の合う友人とつくった納骨堂・墓(0.3%)の順であった(表13)。

表13. あなたご自身は、亡くなったときにどのような納骨堂・墓、埋葬方法を希望しますか。(Q14)

	度数	%
信仰している宗教の施設が管理する納骨堂・墓	128	6.4
実家の納骨堂・墓	406	20.3
配偶者の家の納骨堂・墓	139	7.0
夫婦で新たにつくった納骨堂・墓	152	7.6
子供・孫がつくった納骨堂・墓	24	1.2
気の合う友人とつくった納骨堂・墓	5	0.3
一人だけの納骨堂・墓	27	1.4
共同の納骨堂・墓	82	4.1
納骨堂・墓に入らない	93	4.7
散骨	285	14.3
樹木葬	170	8.5
森林葬	79	4.0
宇宙葬	35	1.8
手元供養	23	1.2
その他	45	2.3
わからない	729	36.5

「Q15現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。」

5点(18.1%)が最も多く、次いで8点(17.8%)、7点(15.8%)、6点(11.6%)、10点(8.9%)、3点(6.6%)、9点(6.3%)、4点(6.0%)、2点(3.7%)、0点(3.3%)、1点(2.1%)の順であった。(表15)。全体の平均は6.1点であった。

表14. 現在、あなたはどの程度幸せですか。(Q15)

	度数	%
0点(とても不幸)	66	3.3
1点	42	2.1
2点	74	3.7
3点	132	6.6
4点	120	6.0
5点	362	18.1
6点	231	11.6
7点	316	15.8
8点	355	17.8
9点	125	6.3
10点(とても幸せ)	177	8.9

#### 4. 考察

本調査結果の特徴を検討すると、まず信仰心がある割合は、先行調査によると30~35%に位置しており<sup>1) 2) 3)</sup>、本調査における割合(32.4%)と類似の結果であった。また、主観的幸福感の平均値は、先行調査によると6点前後に位置しており<sup>6) 7) 8)</sup>、本調査における6.1点と類似の結果であった。なお、宗教に関する家にあるものの割合は、先行調査によると仏壇(60%前後)や神棚(50%前後)などが<sup>1)</sup>、

本調査では仏壇(28.9%)や神棚(15.7%)などかなり低かった。また、宗教に関する行動と頻度の割合は、先行調査によると仏壇に手を合わせる(毎日:25%前後)や神棚に手を合わせる(毎日:15%前後)などが<sup>1)</sup>、本調査では仏壇に手を合わせる(よくする:15.9%)や神棚に手を合わせる(よくする:7.5%)などかなり低かった。

以上の結果から、本調査の結果は、宗教に関する家にあるものや宗教に関する行動と頻度などの一部を除き、これまで行われてきた先行調査と類似の結果であり、今回の知見はこれらの結果を裏付けるものである可能性が示唆された。このような結果は、今回新しく追加した質問項目の結果を含めて、現代日本人の宗教意識の実態を明らかにするための有益な資料となる可能性が示唆されたといえよう。

最後に本研究の限界と今後の課題について述べる。まず、回答者の属性や宗教意識の質問、主観的幸福感のそれぞれの関連性を知るために統計解析をする必要がある。本研究の目的は、今回新しく追加した質問項目を含めた本調査の結果が、これまで行われてきた先行調査と類似の結果であり、今回の知見が有益な資料として報告することであり、その可能性を十分に示唆したことに意義があると言える。本研究で関連性を示すには限界があったため、次の研究で関連性を知るために統計解析を行うことで、研究知見の蓄積が期待できよう。また、本研究の知見は、他の研究に活用されることで、本来の意義が発揮されるものである。本研究において報告した資料を利用した、新たな研究の展開を期待している。

#### 文献

- 1) 石井研士. データブック現代日本人の宗教. 新曜社(東京都). 2007
- 2) 統計数理研究所. 日本人の国民性調査. <http://www.ism.ac.jp/kokuminsei/index.html>, (参照2018-09-19).
- 3) NHK放送文化研究所. 「日本人の意識」調査. <https://www.nhk.or.jp/bunken/summary/yoron/social/pdf/140520.pdf>, (参照2018-09-19).
- 4) 國學院大學日本文化研究所. 学生宗教意識調査

- 総合報告書（1995年度～2015年度）. <https://www.kokugakuin.ac.jp/research/oard/ijcc/ken-nicgibunkenkankobutsu/p01>, (参照2018-09-19).
- 5) 石井 研士. 変化する日本人の宗教意識と神観. 國學院大學紀要. 2010 ; 48 : 107-119
- 6) 大阪大学社会経済学研究所. 暮らしの好みと満足度についてのアンケート調査. [http://www.iser.osaka-u.ac.jp/survey\\_data/panelsummary.html](http://www.iser.osaka-u.ac.jp/survey_data/panelsummary.html), (参照2018-09-19).
- 7) みずほ総合研究所. 「幸福度」は地域政策の検討に役立つのか. [https://www.mizuho-ri.co.jp/publication/sl\\_info/working\\_papers/pdf/report20101213.pdf](https://www.mizuho-ri.co.jp/publication/sl_info/working_papers/pdf/report20101213.pdf), (参照2018-09-19).
- 8) 農林水産政策研究所. 農業・農村の新たな機能・価値の評価手法開発. [http://www.maff.go.jp/primaff/kanko/project/attach/pdf/160831\\_28arakachil\\_01.pdf](http://www.maff.go.jp/primaff/kanko/project/attach/pdf/160831_28arakachil_01.pdf), (参照2018-09-19).

## A Factual Investigation into the Contemporary Japanese Religious Consciousness.

Nozomu Mandai<sup>1)</sup>, Hiroyuki Umiyama<sup>1)</sup>, Hatsuo Shibata<sup>2)</sup>, Seino Katsuhiko<sup>3)</sup>

<sup>1)</sup> Center for Humanities and Sciences, Ibaraki Prefectural University of Health Sciences

<sup>2)</sup> Faith and Culture Center, Tokyo Christian University

<sup>3)</sup> Tsuchiura Megumi Church, Japan Alliance Christ Church

**Keywords** : religious consciousness, religious behavior, contemporary japanese, questionnaire research, level of well-being